

ネグレクト

ネグレクト(介護放棄)とは、高齢者が物理的、精神的、そして社会的に必要なニーズがあるにもかかわらず、介護人がこれらのニーズを満たすための努力や責任を放棄している状態を意味します。介護人とは、有給で雇われた、介護を職業にしている人もいれば、無給で高齢者の介護に当たる、家族や近所の人、友人なども含まれます。

介護放棄には、介護人が以下のこと・ものを提供していない場合も含まれます：

- 適量の食事や水(それが原因で栄養失調や脱水症状になる)；
- 十分な身の回りのケア(例えば医療、薬、入浴、衣料、トイレ、包帯交換等)が十分でない；
- 安全を確保するための管理を怠る；
- 高齢者の経済面での義務や責任(例えば家賃や住宅ローン、医療費、請求書類、固定資産税)などが未納にもかかわらず、これをないがしろにする
- 介護人が介護できない期間における、高齢者の適切なケア管理
- 衛生的で安全な生活環境。

ネグレクトを防ぎ、これに取り組む責任は、私たち一人一人にあります。ネグレクトされている、と思われる方は、下記の支援機関までお問い合わせください。ネグレクトされていなくても、ネグレクトについてさらに知ることによって、家族や友人、周囲の方が介護放棄にあつていないか判断することができ、支援機関についての情報を共有ができます。

ネグレクトの兆候には以下が含まれます：

- 脱水症状や栄養失調；
- 手当てされずにいる床ずれや、他の健康上の問題；
- 非衛生的、あるいは、安全性に問題がある家庭環境；
- 家賃未納が原因の立ち退き通告；
- 特定な人がいると居心地が悪い、または、不安な様子を見せる高齢者；
- ネグレクトの可能性のある状況について聞かれても話したがらない；
- ネグレクトにあつたと高齢者自身から報告がある。

(裏面へ続く)



NATIONAL ASIAN PACIFIC
CENTER ON AGING

www.napca.org

ネグレクトが起きるのを防ぐ方法:

- レスパイト(介護者疲労を軽減するための)ケアや介護人サポートグループ等、介護人のための支援機関を利用する;
- 食事宅配サービスやシニアセンターなど、地元地域の支援機関を利用する;
- 高齢者が必要とする物理的、精神的、そして社会的ケアにおける負担を共有してもらうように、家族や友人にお願いする。

声に出しましょう!

ネグレクト(介護放棄)は、避けようのないことではありません。助けを求めても良いのです。私たちは皆、安心して暮らす権利を持っています。虐待にみられる兆候について学びましょう。コミュニティーセンターや公共交通機関を支援することで高齢者の社会的孤立を防ぎ、高齢者の力になりましょう。

緊急の場合は911に電話

アダルト・プロテクティブ(成人保護)サービス局(APS)や長期ケア・オンブスマン・プログラムなどなど、様々なプログラムがあります。怖がることはありません!信頼できる専門家に相談し、通報の手助けをしてもらう、あるいは詳しい情報を得るなどしてください。(裏面へ続く)。

もっと知ってください!

高齢者虐待に関する詳しい情報はこちらのナショナル・センターのウェブサイトまで:

<https://ncea.acl.gov/FAQ.aspx>

誰に助けを求めればいいのか?

地域の団体:

アダルト・プロテクティブ(成人保護)サービス局:

長期ケア・オンブスマン・プログラム:

本プロジェクトの一部は、ロバート・チン基金、及び、在ワシントンDC20201の米国保健福祉省コミュニティー・リビング局の補助金を受け行われました。政府支援金を受け行われたプロジェクトの遂行者は、その結果を自由に表明することが奨励されています。このため、表明された見解や意見は、必ずしもコミュニティー・リビング局の正式な見解を表すものではありません。

